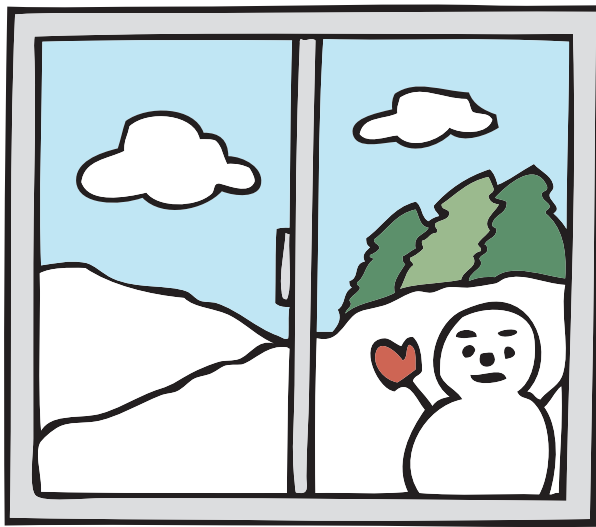


## ノロウイルスに関する〇×クイズ

問題		解答	
1	ノロウイルスによる食中毒は、冬場に発生しやすい	○	ノロウイルスによる食中毒の7割は11月～2月に発生している
2	ノロウイルスには、予防のワクチンがある	×	ノロウイルスにはワクチンや特効薬がなく、治療は対症療法に限られるため、予防を徹底する必要がある
3	まな板や包丁などの調理器具は、熱湯で加熱消毒すると良い	○	調理器具はよく洗った後85℃以上の熱湯をたっぷりかけるか、煮沸や浸け置きで消毒するのが有効である
4	ノロウイルスの感染は、小まめなアルコール消毒で防げる	×	アルコール消毒は、風邪、インフルエンザ、微生物による食中毒などには有効だが、ノロウイルスにはあまり効果がないといわれている
5	手の爪や指の間は、汚れが残りやすい	○	爪・指の間・手首などは、手洗いをしても汚れが残りやすい。爪を短く切り、指輪や腕時計などをはずして丁寧に手洗いをするのが良い
6	ノロウイルスは、ウイルスを含んだ空気を吸っても感染する	○	ノロウイルスはおう吐物の処理が不十分であった場合、乾燥して空気中をただよい、鼻や口から入って感染する
7	ノロウイルスは熱に弱いため、食品は湯通しすれば安全だ	×	ノロウイルスは比較的熱に強く、中心部が85～90℃で90秒以上の加熱が望ましい。湯通し程度では効果がないので注意
8	ノロウイルスは、アルコールで菌を殺せる	×	ノロウイルスを消毒できるのは次亜塩素酸ナトリウムだけ。ふん便やおう吐物が付着した床やトイレなどは、次亜塩素酸ナトリウム消毒液で消毒する必要がある
9	トイレの後、ふたを閉めてから流すと感染予防に効果がある	○	トイレの水を流す際に飛び散ってボタンやレバーにウイルスが付着すると、他の人に感染する危険があるため、ふたを閉めてから流すと良い
10	ノロウイルスは、一度感染した人でも繰り返し感染・発症する	○	ノロウイルスに感染すると抗体ができるが、持続期間は6ヶ月程度。また、ノロウイルスは種類が多いため、他の種類のノロウイルスに感染・発症する可能性もある
11	ノロウイルスによる下痢には、すぐに下痢止めを飲むと良い	×	下痢止めは回復を遅らせる場合があるため、自己判断で飲まないようにする。まずは医療機関を受診し、水分と栄養を取って回復を待つ
12	ノロウイルスは、カキ以外の貝からは感染しない	×	アサリやハマグリ、赤貝などの二枚貝は、ノロウイルスに感染している可能性が高いため、十分に加熱してから食べるようにする

# 問題 1

ノロウイルスによる  
食中毒は、冬場に発生  
しやすい



## 問題 2

ノロウイルスには、  
予防のワクチンがある



## 問題 3

まな板や包丁などの調理器具は、熱湯で加熱消毒すると良い



## 問題 4

ノロウイルスの感染は  
小まめなアルコール  
消毒で防げる



# 問題 5

手の爪や指の間は、  
汚れが残りやすい



## 問題 6

ノロウイルスは、  
ウイルスを含んだ空気を  
吸っても感染する



# 問題 7

ノロウイルスは熱に弱いため、食品は湯通しすれば安全だ





# 問題 8

ノロウイルスは、  
アルコールで菌を殺せる



# 問題 9

トイレの後、ふたを  
閉めてから流すと  
感染予防に効果がある



# 問題 10

ノロウイルスは、  
一度感染した人でも  
繰り返し感染・発症する



# 問題 11

ノロウイルスによる  
下痢には、すぐに  
下痢止めを飲むと良い



## 問題 12

ノロウイルスは、  
カキ以外の貝からは  
感染しない

